

児童 5年1組 男12名 女14名
 指導者 三浦 智子

伝えたいことを決めて、来年の1年生に城南小をしょうかいしよう

学習材 児童作文 1ねん1くみの1にち（アリス館） 意見が対立したときには（光村図書5年）

<付けたい力>

- ◎互いの意図をはっきりさせながら、計画的に話し合う力
 （話・聞オ）
- 伝えたいことについて収集した情報を、関係付けて活用する力
 （話・聞ア）

<単元を貫く言語活動>

城南小学校の生活を、グループで話し合って紹介する。

<主体的な思考・判断・表現を促す手立て>

- ・第1次で、児童作文と本を紹介することを通して、来年の新生が抱えている期待や不安に気付かせ、新生が知りたい情報を来年の6年生である自分たちが伝えるという相手意識と目的意識を明確にもてるようにする。
- ・第2次で、情報収集したものを取材ノートにまとめ、相手が知りたいことについて考えたり話し合ったりするための手掛かりにする。
- ・第2次で話し合いをする際には、編集ボード上でお互いの考えを提示することで、話し合いを可視化できるようにする。

1 子どもと単元について

(1) 子どもの実態

前単元では、司会者や提案者を決めて意見をまとめる話し合いをする学習を行った。司会者や提案者の役割を理解し、目的に向かって互いの考えの共通点や相違点を考えながら話し合うことができるようになった。また、話し合うために必要なことを調べて、要点をメモすることができるようになった。しかし、互いの立場や意図をはっきりさせながら話し合ったり、収集した情報を関連付けて自分の考えを整理したりすることは十分ではない。

(2) 学習材について

「伝えたいことを決めて、来年の1年生に城南小をしょうかいしよう」では、来年の1年生が安心して小学校に入学することができるように、紹介する内容を話し合って決め、紹介をする。そのための学習材として、児童作文、本『1ねん1くみの1にち』、「意見が対立したときには」を使用する。児童作文は、来年、弟が城南小に入学する児童のもので、弟の期待と不安、家族の気持ちが表現されたものである。これによって、来年6年生になる自分たちが、城南小のことを紹介したいという意欲を喚起することができる。『1ねん1くみの1にち』は、写真で1年生の生活を紹介した本である。来年の1年生に写真で紹介するための内容や構成を考える手掛かりにすることができる。「意見が対立したときには」は、話し合いを進める中で必要となる、理由をたずねたり伝えたりする言葉や次へ進める言葉の例が示されている。これらの学習材を通して、来年の1年生に城南小を紹介する目的や方法を知り、自分の紹介のねらいをもって話し合いを進めていくことができるであろう。

(3) 言語活動の特徴と系統

本単元では、「来年の1年生に城南小学校の生活をグループで話し合って紹介する」ことを、単元を貫く言語活動として設定する。話し合うことについて、以下の特徴を通して、付けたい力の確実な育成を図る。

〔話題〕 紹介する内容

〔形態〕 グループ（司会者を決める）

〔構成〕 ①一人ずつの考えを述べる。

②互いの考えについて質問したり、答えたりする。

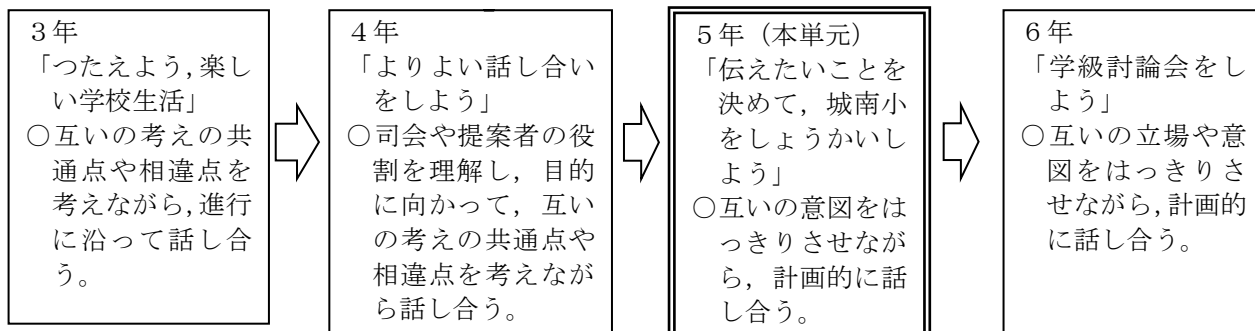
③互いの考えについて意見を出し合い、1つにまとめる。

④司会が話し合いの内容をまとめる。

〔技能〕・互いの考えを関係付けながら聞いたり話したりする。

・話し合いを通して、自分の考えを整理する。

「計画的に話し合う」ことの系統は、以下のとおりである。



(4) 指導に当たって

指導に当たっては、次の三つのことを大切にする。

一つ目は、「城南小学校をしようかいする」という言語活動の相手意識と目的意識を明確にもたせることである。そのために、第1次で、児童作文を紹介し、来年の1年生の入学に対する期待と不安に気付かせると共に、来年の6年生である自分たちが、知りたい情報を調べて伝えるという必要感をもたせる。

二つ目は、意図をもって紹介したい項目や内容を決めさせることである。そのために、第2次で紹介する項目や内容を決める前に、相手の知りたいことや相手に必要なことを知るにはどうしたらいいかを考えさせる。そして、インタビューやアンケートなどで集めた相手が知りたいことや相手のために必要なことを資料として持たせ、自分の考えをもつ手掛かりとさせる。また、写真の説明の仕方にはいろいろな方法があることを紹介し、自分たちが伝えたいことに合ったものを考えさせたい。

三つ目は、グループでの話し合いの内容や流れが分かるようにすることである。そのために、編集ボード上で、それぞれの考えを提示し、可視化できるようにして話し合いを進めていきたい。

これらを通して、互いの意図をはっきりさせながら計画的に話し合ったり、伝えたいことについて収集した情報を関係付けて活用したりする力を高めていきたい。

2 単元の指導目標

○紹介する内容を決めるために、必要となる情報を集めようとする。

【関心・意欲・態度】

◎紹介したい内容について、意図をはっきりさせながら計画的に話し合うことができる。

【話すこと・聞くこと オ】

○紹介したい内容について情報を収集し、それらを活用することができる。

【話すこと・聞くこと ア】

○文や文章にはいろいろな構成があることを理解することができる。

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 (1) イ(キ)】

3 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
○ 紹介する内容を決めるために、インタビューやアンケートを行って、自分の考えを確かなものにしようとしている。	◎互いの考えの意図を明確にしなが、発言内容に注意して話し合っている。 ○インタビューやアンケートを行って調べ、それらに関係付けながら紹介したい内容について自分の考えをまとめている。	○文の中での語句の係り方や対応の仕方に気付き、いろいろな文の構成があることを理解している。

4 学習指導計画（全8時間）

【主な段階】

【主な学習活動】

【主な手立て】

第1次
単元の学習について、課題意識と見通しをもつ。
(1時間)

- ① 児童作文を読み、来年の新生児に城南小を紹介するという課題意識をもつ。
「1ねん1くみの1にち」を読んで、写真を使った紹介を知り、学習計画を立てる。

<評価> _____
① ・紹介したいことについて自分の考えをもっている。
・紹介するための情報を集めようとしている。

児童作文を読むことにより、相手意識と目的意識をもつことができるようにする。
本を読むことにより、紹介の具体的なイメージをもつことができるようにする。

第2次
紹介する内容について話し合い、紹介するための準備をする。
(6時間)

- ②紹介する項目について学級で話し合う。
③紹介するテーマについて、グループで話し合う。
④紹介する内容について、グループで話し合う。
(本時)
⑤紹介する内容に合う写真について、グループで話し合う。
⑥紹介するためのスピーチ原稿について、グループで話し合う。
⑦紹介のリハーサルを行う。

<評価> _____
②紹介する項目を決めるために、調べた資料を活用している。 《発言・ワークシート》
③紹介するテーマについて、計画的に話し合っている。 《発言・ワークシート》
④紹介する内容について、計画的に話し合っている。 《発言・ワークシート》
⑤内容に合う写真について、計画的に話し合っている。 《発言・ワークシート》
⑥紹介するスピーチの内容を、写真と合わせて考えている。 《発言・ワークシート》
⑦紹介の内容は、テーマに沿っているか話し合っている。 《発言・ワークシート》

情報収集した取材ノートをもとに話し合わせることで、お互いの意図が理解できるようにする。

編集ボード上でお互いの考えを提示することで、話し合いが可視化できるようにする。

第3次
城南小を紹介し、単元の学習を振り返る。
(1時間)

- ⑧城南小を紹介し、単元の学習を振り返る。

<評価> _____
⑧紹介の様子を振り返り、これまでに付けた力をまとめている。

【日常生活場面】
○相手の話の意図を考えて聞く。
○目的に応じて、計画的に話し合う。

5 本時の指導（ 4 / 8 時）

(1) ねらい

紹介する内容について、意図を明らかにしながら、計画的に話し合うことができる。

(2) 展開

学習活動	思考を促す発問や指示(◎)と反応例(●) 学習内容	指導の手立て(○)と評価
<p>1 前時の学習を想起する。</p> <p>2 学習課題を確認する。</p> <p>グループでしようかいする内容を話し合って決めよう。</p>		<p>○グループのテーマが伝えられる内容になるよう確認する。</p> <p>○本時の学習の流れを確認し、見通しをもって学習できるようにする。</p>
<p>3 紹介したい内容について話し合う。</p> <p>4 話し合いの報告をする。</p>	<p>◎グループごとに、紹介する内容についての編集会議をしましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>【編集会議の進め方】</p> <p>(1) 一人ずつ自分の考えを発表する。</p> <p>(2) 互いの考えについて質問したり、それに答えたりする。</p> <p>(3) 意見を出し合い、一つにまとめる。</p> <p>(4) 司会者が話し合いの内容をまとめる。</p> </div> <p>◎編集会議で決まったことを報告してください。</p> <p>◎編集会議で、紹介する内容を決める時、気を付けたことはどんなことですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割と時間を意識する。 ・テーマがはっきりと伝わるものにする。 ・何を基にそう考えたかを聞く。 ・紹介する相手のことを考えた内容にする。 ・決めるための条件を考える。 	<p>○話し合いの中で、グループのテーマを意識した話し合いができるよう、テーマを掲示する。</p> <p>○話し合いを、編集ボードで可視化できるようにする。</p> <p>○司会の進め方として、「意見が対立したときには」を活用して話し合いを進める。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>〈評価〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収集した資料から考えたことを基に、紹介したい内容について話し合っている。 <p style="text-align: right;">《話し合い》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紹介する内容を決めるときに、大切なことについて、書きまとめている。 《発言・ワークシート》 </div> <p>○話し合いが苦手な子には、ワークシートを基に話させたり、編集ボードの操作を担当させたりして、話し合いの流れが分かるようにする。</p> <p>○自力でまとめることが難しい子には、編集ボード上の操作をする時に、何を根拠にしたかを聞き出して支援する。</p>
<p>5 本時の学習を振り返る。</p> <p>6 次時の学習を確認する。</p>		<p>○話し合いの報告の板書を基に、お互いの考えのよさを認めながら、紹介する内容を決めることができたことを価値付ける。</p> <p>○次時は、紹介する内容に合った写真を決めることを確かめ、紹介する内容が完成することへの意欲がもてるようにする。</p>